

令和6年度(第37回)研究助成金等受賞者

(1) 研究助成 (交付金額:1件150万円) 65名

| 課題番号1 筋骨格系及び結合織の機能保持に関する研究 | | | |
|----------------------------|--|-------|---|
| 氏名 | 所属 | 職名 | 研究項目 |
| いが たかひと 伊賀 隆史 | 慶應義塾大学医学部 運動器機能 再建・再生学寄付研究講座 | 特任助教 | 骨膜血管-幹細胞連携による骨再生の制御機構 |
| いけなか あきひろ 池中 亮裕 | 京都大学医学研究科 iPS細胞研究所 斎藤 潤 研究室 | 特定研究員 | マイクロ流体デバイスにおけるヒトiPS細胞由来神経筋接合部 モデルの構築 |
| いけなが ちせこ 池永 知誓子 | 北里大学北里研究所病院 脳神経内科 | 助教 | 核の形態学的異常に基づく封入体筋炎の病態解明 |
| いけぶち ゆうき 池淵 祐樹 | 東京大学医学部附属病院 薬剤部 | 助教 | 細胞老化に基づいたびまん性特発性骨増殖症の発症機序 解析 |
| いのうえ だいち 井上 大地 | 大阪大学大学院生命機能研究科・ 医学系研究科(兼任) | 教授 | 造血システムの老化に伴う骨粗鬆症進展機構の解明 |
| おの たけひと 小野 岳人 | 岡山理科大学獣医学部獣医学科 創薬学講座 | 講師 | 骨再生プロセスを駆動する免疫学的トリガーの解明 |
| おの であ としはる 小野寺 俊晴 | 大阪大学大学院医学系研究科 肥満脂肪病態学寄附講座 | 助教 | アディポネクチンに着目した生理的・病的線維形成機構と制 御に関する革新的研究 |
| かさばら ともこ 笠原 朋子 | 東北大学大学院医学系研究科 病態液性制御学分野 | 助教 | 転写制御と老化指標によるサルコペニアの機序解明と治療開 発 |
| しばぐち つばさ 芝口 翼 | 金沢大学国際基幹教育院 GS教育系 運動生理学研究室 | 講師 | 骨格筋にミトコンドリアメモリーと称する現象は存在するか? |
| すみ たくや 鷺見 拓哉 | 大阪大学大学院医学系研究科 細胞生物学 | 助教 | ゴルジ体の構造および糖鎖合成酵素の局在の分子機構解析 による骨軟骨形成不全の病態の解明 |
| たかくら ゆうき 高倉 勇氣 | 千葉大学大学院薬学研究院 分子心血管薬理学 | 特任研究員 | 骨格筋再生によるフレイル治療薬の開発 |
| たかだ なおき 高田 尚輝 | 大阪公立大学大学院医学研究科 整形外科 | 病院講師 | ヒト骨格筋間葉系前駆細胞に対する副甲状腺ホルモン投与 による褐色化と筋再生作用の機序解明 |
| たけい わ としひこ 竹岩 俊彦 | 東京都健康長寿医療センター研究 所 老化機構研究チーム システム加齢医学 | 研究員 | ミトコンドリア呼吸鎖超複合体の形成制御シグナルの解明とそ の筋肉機能の向上とサルコペニア・筋疾患治療への応用 |
| たけした まさる 竹下 勝 | 慶應義塾大学医学部 リウマチ膠原病内科 | 専任講師 | 関節リウマチ由来滑膜線維芽細胞を用いた人工滑膜の創生 |
| たにはた じゅん 谷端 淳 | 東京慈恵会医科大学 細胞生理学講座 | 講師 | 骨格筋におけるCICRとNICRの相互作用とその役割の解明: 筋ジストロフィー治療への新たな展望 |
| つじ ひであき 辻 英輝 | 京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科 | 助教 | 特発性炎症性筋疾患の抗Jo-1抗体産生機序の解明研究 |
| つばき としや 椿 俊哉 | 東京大学医学部附属病院 骨軟骨再生医療寄付講座 | 大学院生 | 関節の老化における滑膜の役割と力学的ストレスによる修飾 機構 |
| なかい つよし 中井 剛 | 藤田医科大学医学部 薬物治療情報学 | 講師 | アルツハイマー病における筋-脳相関の機序および関連因子 の解明 |
| ななうら ひとき 七浦 仁紀 | 奈良県立医科大学 脳神経内科学 | 助教 | 難治性筋疾患の空胞変性機序のダイナミクス理解とその制御 |
| にいむら たかひろ 新村 貴博 | 徳島大学病院 総合臨床研究センター | 特任助教 | フェノキス解析に基づく筋萎縮予防薬の開発 |
| ふじまき しん 藤巻 慎 | 熊本大学発生医学研究所 筋発生再生分野 | 助教 | 筋萎縮由来因子による免疫制御システムの確立 |
| ほうじょう ひろのり 北條 宏徳 | 東京大学大学院医学系研究科附属 疾患生命工学センター | 准教授 | 骨マスター転写因子を介した液-液相分離機構の解明と骨再 生への応用 |
| ほんま たくじろう 本間 拓二郎 | 大阪公立大学大学院医学研究科 分子病態薬理学教室 | 講師 | ChaC1制御を介した新規サルコペニア進行抑制法の開発 |
| まつかね りょうすけ 松金 良祐 | 九州大学病院 薬剤部 | 薬剤師 | 腫瘍-骨格筋連関に着目したアナモレリン治療抵抗性悪液質 の病態解明 |
| みうら まさおみ 三浦 雅臣 | 東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科 | 助教 | 筋肉のニッチ機構に着目したNAD ⁺ 代謝の解明 |
| みやがわ かずあき 宮川 和晃 | 地方独立行政法人 大阪府立病院 機構大阪母子医療センター 研究所 | 主任研究員 | 皮質骨脆弱性をもたらす分子機構の理解の深化-骨細胞に 着目した検討- |

課題番号2 皮膚の健康と老化防止に関する基礎的研究

| 氏名 | 所属 | 職名 | 研究項目 |
|--------------------|---|-----|------------------------------------|
| いしい まさき 石井 雅樹 | 武蔵野大学薬学部 分子細胞生物学研究室 | 講師 | 皮膚糸状菌によるヒト表皮在組織感染機構の解明 |
| いしかわ みずほ 石川 瑞穂 | 九州大学生体防御医学研究所 皮膚再生老化学分野 | 助教 | 真皮の物理的変化がもたらす表皮リモデリング機構の解明 |
| なかむら えりこ 中村 恵理子 | 大阪大学大学院歯学研究科 予防歯科学講座 | 助教 | ヒト歯肉上皮細胞作製技術による革新的な歯周病予防薬の開発 |
| ふくた たつや 福田 達也 | 和歌山県立医科大学薬学部 薬剤学研究室 | 講師 | 病態皮膚へ安全かつ効率的に経皮薬物送達可能な生体適合イオン液体の創製 |
| まえだ ゆうすけ 前多 裕介 | 京都大学大学院工学研究科 化学工学専攻 移動現象論講座 | 教授 | 細胞集団の配向秩序の制御に基づく上皮組織形成の力学的解明 |
| ももはら まりこ 桃原 真理子 | 名古屋大学医学部附属病院 皮膚科 | 助教 | 皮膚常在免疫細胞の老化による慢性炎症活性と皮膚筋炎発症 |
| もりもと ゆうや 森本 雄矢 | 早稲田大学理工学術院 基幹理工学部 電子物システム学科 森本研究室 | 准教授 | 実環境にて光老化を解析可能な培養皮膚評価システムの創出 |
| わたなべ みか 渡邊 美佳 | 北海道大学病院 皮膚科 | 講師 | ゲノムストレスとオープンクロマチンによる皮膚幹細胞変異獲得の解明 |

課題番号3 機能低下、個人差等による薬物等の体内動態に関する研究

| 氏名 | 所属 | 職名 | 研究項目 |
|--------------------|---|--------------|--|
| あおき しげき 青木 重樹 | 千葉大学大学院薬学研究院 生物薬剤学研究室 | 講師 | 重症薬疹の発症を決定づけるT細胞受容体仮説の証明 |
| いしもと たかひろ 石本 尚大 | 金沢大学医薬保健研究域 薬学系 | 助教 | 髄液内投与メソトレキセートの体内動態および神経毒性への排出膜輸送体の影響解明と動態予測モデルの構築 |
| かつだ たけし 勝田 毅 | 東京大学大学院工学系研究科 科学システム工学専攻 酒井-西川研究室 | 助教 | 細胞老化予防への倍数性制御からのアプローチ |
| かなざわ たかのり 金沢 貴憲 | 徳島大学大学院医歯薬学研究部 (薬学域) 薬物治療学分野 | 教授 | 糖尿病マウスにおけるナノ粒子の体内・臓器内分布動態解析技術に基づく膝関節型脂質ナノ粒子の開発 |
| なるみ かつや 鳴海 克哉 | 北海道大学大学院薬学研究院 臨床薬剤学研究室 | 講師 | シクロホスファミドによる心毒性リスク因子としてのアルデヒドオキシダーゼ活性の意義と個別化治療への展開 |
| はしもと ようすけ 橋本 洋佑 | 広島大学大学院医系科学研究科 分子システム薬剤学教室 | 助教 | Claudin-5の発現量が低い健常人における依存性や中枢性鎮静作用を有するOTC薬の脳内移行性の予測とモデルマウスを用いた検証 |
| はやし ひさみつ 林 久允 | 東京大学大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室 | 准教授 | 必須栄養素コリンの体内動態個人差を規定する分子機序の探索 |
| みなみ さとし 南 聡 | 大阪大学大学院医学系研究科 遺伝学 | 特任助教 (常勤) | エクソソームを用いたオートファジーモニタリング方法の開発：健康長寿の実現に向けて |
| むろ りゅうのすけ 室 龍之介 | 東京理科大学研究推進機構 生命医科学研究所 | 助教 | 免疫系の攪乱と老化がもたらすmRNA-LNP製剤への生体応答 |

課題番号4 疼痛治療に関する研究

| 氏名 | 所属 | 職名 | 研究項目 |
|--------------------|----------------------------------|--------------|---|
| あいざわ ふうか 相澤 風花 | 徳島大学病院 薬剤部 | 特任助教 | 性差と疼痛感受性：CIPNに対するエストロゲンの影響と神経障害増悪機構の解明 |
| いまだ えいじ 今戸 瑛二 | 広島大学病院口腔再建外科 歯科麻酔学研究室 | 歯科診療医 | 自閉スペクトラム症の性差における痛覚感受性変化の神経基盤の解明と治療基盤に関する研究 |
| かわばた そら 川端 空 | 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 村田研究室 | 日本学術振興会特別研究員 | 老化衛星細胞に着目した末梢感覚神経細胞における「細胞老化」誘導機序の解明 |
| こうだ まさかず 古藤田 眞和 | 山梨大学大学院総合研究部 医学域 麻酔科学教室 | 講師 | 疼痛の慢性化メカニズムにおけるマクロファージのオートファジーの役割 |
| こやなぎ まどか 小柳 円花 | 和歌山県立医科大学薬学部 医療開発薬学研究室 | 助教 | 感覚神経機能変化の新規イメージング評価系を用いた多発ニューロパチーにおける疼痛発現メカニズムの解明 |
| まつばら たかのり 松原 崇紀 | 藤田医科大学研究推進本部 精神・神経病態解明センター | 助教 | 快情動に関与するオピオイド受容体による疼痛抑制機構の解明 |

課題番号5 運動を中心とした健康増進に関する研究

| 氏名 | 所属 | 職名 | 研究項目 |
|--------------------|--|--------------|--|
| あいち まさひろ 愛知 正裕 | 横浜市立大学医学研究科 産婦人科学 生殖生育病態医学 | 大学院生 | 同種同所移植マウスモデルを用いた運動負荷が卵巣癌の腫瘍微小環境に及ぼす影響の解明 |
| あおやま ともこ 青山 友子 | 国立研究開発法人 国立成育医療 研究センター 社会医学研究部 | 研究員 | 母児の健康に寄与する妊娠中の身体活動・運動: 出生コホート研究における運動のエビデンス創出 |
| おおにし はやて 大西 颯 | 東京都立大学人間健康科学科 ヘルスプロモーションサイエンス学域 スポーツ神経科学研究室 | 大学院生 | 運動による海馬神経新生の促進が活性酸素種を介して調節される分子メカニズムの解明 |
| おさだ たかひろ 長田 貴宏 | 順天堂大学医学部 生理学第一講座 | 准教授 | 反応抑制における脳一末梢の相互作用: 超音波刺激と多次元的な手法による解析 |
| さきたに なおよし 崎谷 直義 | 国立研究開発法人 産業技術総合 研究所 生命工学領域健康医工学 研究部門 運動生理学・バイオメカ ニクス研究グループ | 研究員 | 運動による骨格筋量維持の分子機序解明と力学的刺激を利用した廃用性筋萎縮治療法開発の基盤構築 |
| じつき すすむ 實木 亨 | 三重大学大学院医学系研究科 生化学分野 | 准教授 | シナプス可塑性による脳損傷後の回復を担う運動関連回路の同定 |
| すわべ かずや 諏訪部 和也 | 流通経済大学 スポーツ健康科学部 | 准教授 | 異なる姿勢が認知機能に与える影響とその神経メカニズムの解明: 上行性覚醒系による前頭前野機能の調節に着目して |
| たなか しんや 田中 伸弥 | 名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部 | 理学療法士 | 外科周術期における多人数身体活動量管理システムの確立と有効性の検証 |
| なかで たいすけ 中出 泰輔 | 順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学講座 | 医員 | 心不全患者における非侵襲的乳酸計測装置を用いた次世代型運動療法の実装検証 |
| ならい えみ 奈良井 絵美 | 鳥取大学農学部 共同獣医学科 獣医生理学教室 | 日本学術振興会特別研究員 | 脊髄損傷後の運動療法による交感神経性血圧制御能改善のメカニズム解明 |
| ぬまざわ りょう 沼澤 瞭 | 札幌医科大学大学院医学研究科 | 大学院生 | 運動によって産生されるβ-アミノイソ酪酸が心機能障害を改善させる分子メカニズムの解明 |
| はやし かずひろ 林 和寛 | 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 先端リハビリ テーション科学コース 先端理学療 法学講座 生体構造学分野 | 助教 | 筋力強化運動がアストロサイトと痛みへ及ぼす効果の検証 |
| はんだ たかし 半田 高史 | 広島大学大学院医学系研究科 神経生物学 | 助教 | 前肢到達運動学習における半球間相互作用と行動変容の関係 |
| ふじた ゆき 藤田 幸 | 島根大学大学院医学系研究科 発生生物学 | 教授 | 神経回路の機能的な再編成を促すメカニズム |
| みむら いまり 三村 維真理 | 東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科 | 特任講師 | 高齢サルコペニアに対する磁気刺激治療の有効性 |
| よこた かずや 横田 和也 | 九州大学病院 整形外科教室 | 助教 | 脊髄損傷後の筋痙縮進行に関する高精度予後予測法と治療プログラムの開発 |